

安全対策

○工事時間帯の工事用車両と一般車両、歩行者等が交差する箇所などに「交通誘導員」を配置します。

○工事箇所の小学校通学路では、特に児童の通学帰宅時間に配慮します。

○歩行者が工事施工範囲に立ち入らないように「バリケード（仮囲い）」等を設置します。



写真 放5(久我山区間)での安全対策(左:交通誘導員の配置、右:バリケード等の設置)

環境対策

【大気】

- ダンプトラックは、排出ガス規制に適合し、排出ガス浄化装置等を装着したものを利用します。
- 建設機械は、排出ガス対策型を使用します。

【騒音・振動】

- 各作業を丁寧に行い、騒音・振動を抑えるよう受注者への指導を徹底します。
- ダンプトラック等は、騒音・振動を抑える為、現場内では低速度走行を厳守します。
- 建設機械は、低騒音型等を使用します。
- 工事は「昼間」を原則としますが、交通規制を伴う工事等の場合は「夜間」となることもあります。



写真 放5(久我山区間)での建設機械

(排出ガス対策型建設機械のステッカー)



出典 国土交通省HP
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kensetsusekou/kankyuu/mic/mic.htm>

(低騒音型建設機械のステッカー)



工事のお知らせ方法

○チラシ配布や工事看板等により、工事の内容などをお知らせをします。

＜工事施工箇所に設置＞



写真 放5(久我山区間)での工事看板設置

＜工事施工箇所の近隣に配布＞



写真 放5(久我山区間)での工事のお知らせチラシ

問合せ先

東京都 第三建設事務所 工事第一課 環境対策担当係・設計係
Tel. 03-3387-5347

【発行】

東京都第三建設事務所 工事第一課
東京都中野区中野4-8-1 中野区総合庁舎2階

第三建設事務所のHP
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/sanken/index.html>

平成26年度
登録11号

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

東京都市計画道路幹線街路放射第5号線

第5号

三建・放5かわら版

VOL.5 2015. 2
【発行】
東京都第三建設事務所
〒164-0001
中野区中野4-8-1-2F
Tel.03-3387-5347

放射第5号線(高井戸西区间)改良事業は、現在2車線で暫定供用している本線を沿道から離れた中央自動車道の高架下に集約し、完成形の4車線にするものです。その事業内容は、平成25年11月6日(水)、10日(日)に富士見丘小学校体育館で開催しました「改良事業説明会」及び「放5かわら版創刊号(平成26年3月)」等においてお知らせしてきたところです。

このたび、今後の工事の進め方をお知らせするため「工事説明会」を下記の通り開催します。また、本号では、工事の進め方の概要についてお知らせいたします。

工事説明会のご案内

【日時】 ① 平成27年2月27日(金) 午後 7時(開始時刻)～ 8時30分
② 平成27年3月 1日(日) 午前10時(開始時刻)～11時30分
／両日とも説明内容は同じです。受付は「開始時刻の30分前」からです。

【場所】 杉並区立富士見丘小学校体育館(杉並区上高井戸2-16-13)

【申し込み】 事前登録は不要です。当日、直接会場へお越し下さい。

【問合せ先】 東京都第三建設事務所 工事第一課 電話3387-5347
杉並区都市整備部都市計画課

【その他】 駐車場はありません。公共交通機関や徒歩でのご来場をお願いいたします。



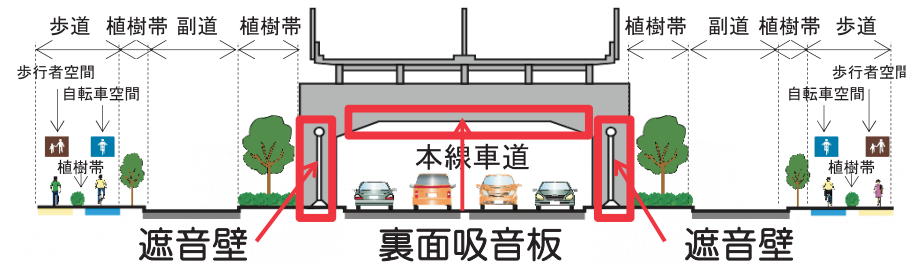
工事の進め方

※図はイメージ

工事は、概ね3つに分けられます。一つ目は遮音壁や裏面吸音板等の「環境対策」関連工事、二つ目は中央自動車道の高架下に集約する4車線の本線車道等の「本線車道・側道」関連工事、三つ目は副道、植樹帯、歩道（自転車空間、歩行者空間）、電線共同溝（電線類を地下に埋める無電柱化）等の「沿道空間」関連工事となります。

これら工事の進め方は、①「環境対策」関連工事、②「本線・側道」関連工事、③「沿道空間」関連工事の順序を基本としています。なお、現場の状況等により順序が変更することもあります。

①「環境対策」関連工事



【主な工事】

○遮音壁

本線車道の車両走行音を低減させるために遮音壁を設置します。また、遮音壁は、音の低減効果を高めるタイプ（先端改良型）とします。

○裏面吸音板

中央自動車道の高架橋と遮音壁で閉鎖空間となる箇所では、車両走行音が反射しやすいため、その音を低減させる裏面吸音板を設置します。

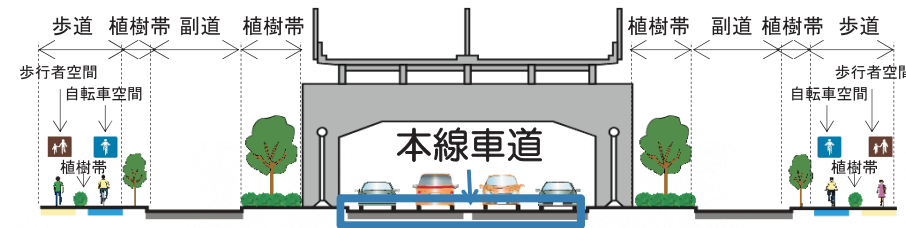
○本線車道の照明

本線車道の照明を設置します。（遮音壁と一体的な構造）

※備考：本号で使用している「改修、改良、長寿命化」は、次を意図しています。

- ・改修：「一部、手直しをすること」
- ・改良：「今あるものをより良いものとする」
- ・長寿命化：「より安全で耐久性に優れたものに改良すること」

②「本線車道・側道」関連工事



【主な工事】

○本線車道・側道

中央自動車道の高架橋下の本線車道及び環八に流出入する側道は、車両走行音を低減させる舗装（低騒音舗装）で整備します。

○交差点（富士見ヶ丘グランド前（仮称）、富士見丘小学校前、昌栄橋、中の橋）

4車線化に伴い、交差点の新設や改良をします。

○上高井戸陸橋

より安全で耐久性に優れた橋梁とする長寿命化を行います。

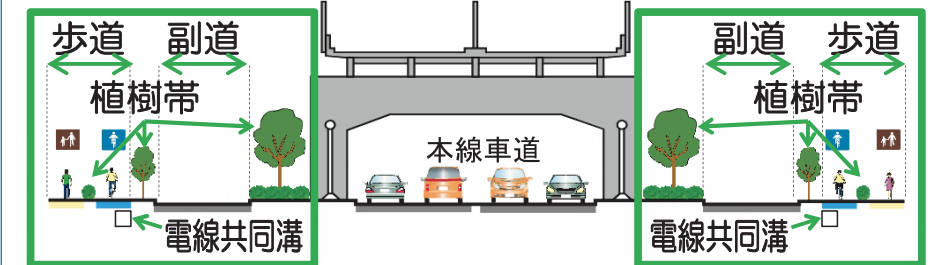
○中央自動車道橋脚

自動車が高架橋から側道へ、より安全な走行ができるように中央自動車道の橋脚を移設します。

○歩道橋（天神橋、昌栄橋、浅間橋）

歩行者、自転車、自動車がより安全に道路を利用できるよう、歩道橋の撤去、新設、改修をします。

③「沿道空間」関連工事



【主な工事】

○副道

沿道の宅地等と本線車道を結ぶための道路として通常の舗装で整備します。

○植樹帯

「歩行者空間」、「自転車空間」、「副道」、「本線車道・側道」の各々の間に整備します。

○歩道（自転車空間、歩行者空間）

水溜りができにくい舗装（透水性舗装）とすると共に、自転車と歩行者のより安全な通行を確保するため、各々の通行区分を構造的に分けて整備します。

○電線共同溝（電線類を地下に埋める無電柱化）

歩道等の地下に、電線類を埋める無電柱化をします。また、無電柱化に伴い、必要に応じて水道管、下水道管、ガス管等の埋設管を移設します。

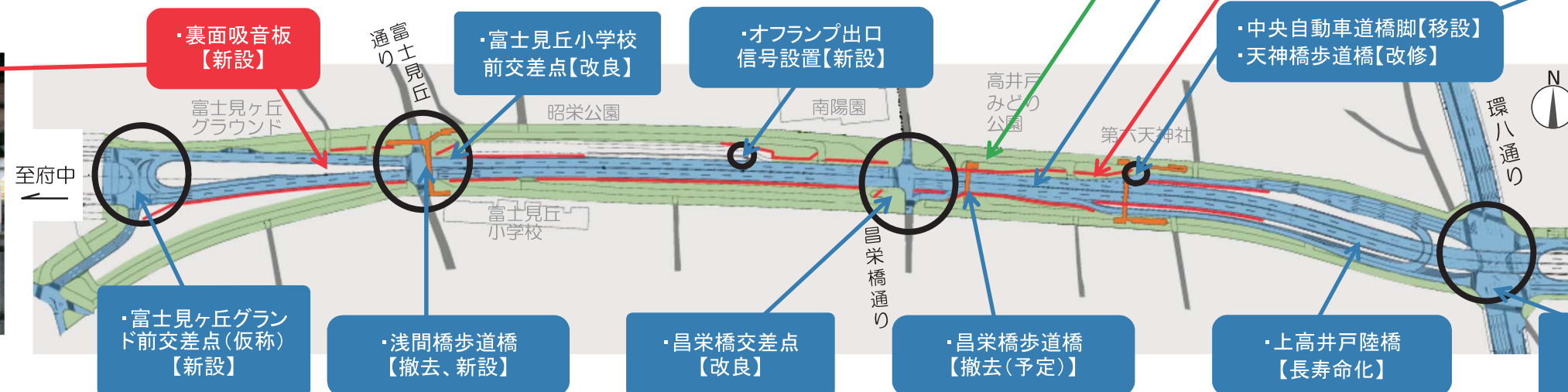
主な工事の場所

計画図（平面図）

- 【全線】 ・遮音壁【改良・新設】等
- 【全線】 ・本線車道、側道【改良】等
- 【全線】 ・副道、歩道、植樹帯【改良】、電線共同溝【新設】等



裏面吸音板を新設する富士見ヶ丘小学校前交差点より西側（NEXCO中日本 委託工事）



移設する中央自動車道橋脚（NEXCO中日本 委託工事）

- 【凡例】
- ・赤：①「環境対策」関連工事
 - ・青：②「本線車道・側道」関連工事
 - ・緑：③「沿道空間」関連工事

※現在の図は計画段階の案であり、確定したものではありません。